

としょしつだより

(夏休み 8月号)

沖縄カトリック小学校

2020年8月6日

夏休み心の中のこる一冊を

夏休みです。海で泳いだり、キャンプに行ったり、ドライブに出かけたいと楽しい予定をたてていたかもしれませんが、今年の夏休みは、新型コロナウイルス感染症対策のために、あまり外出することが、出来ないかもしれません。そんな時には家の中でゆっくりとした気持ちで「読書」をするのもいいかもしれません。

まず、本を手にとってみてください。物語なら主人公になったつもりで物語の世界を旅したり、伝記なら昔の人の努力や活躍をのぞいたりすることができるかもしれません。本は未知の世界につながる扉です。

一冊の本に出会うということ・・・それはたくさんの喜びや楽しさと出会って心がゆれ動くことです。この夏休み、あなたの心の中のこる一冊を見つけてください。

夏休み期間中の図書室の利用について

夏休みの期間中、図書室は、閉館(お休み)します。

読書感想文・感想画コンクールについて

今年も10月に行われます読書感想文・感想画コンクールの作品を募集します。作品の応募については、「としょしつだより」に載せてあります。どんな作品をかいてくれるのか、楽しみに待っています。

読書目標 8月 緑陰図書を読もう

全国SLAでは、夏休み中に子どもたちにぜひ読んでほしい本として「夏休みの本」を発表しているが、その第53回を選定発表した。このリストは(緑陰図書)として親しまれてきており「夏休みにどんな本を読ませたらよいか」の要望にこたえるものである。今年(2019年)4月から2020年3月までに出版された図書から特別委員が厳選した。

読書かんそう文のかきかた

どうしたら、きがるに読書かんそう文が書ける？

(1) 本のえらびかた

おいをしないで、いっきに読みとおせるような本をえらぼう。

(2) 本のおみかた

いつもよりもっと自分の神経を集中させていっきに読む。しかし、いちど読んだだけでは、なにをわかってよいかわからなくなるかもしれないので、おみかえしながら、しおりをはさんだり、かんたんなメモをとったりします。そのとき、心にかんだことや感じたことなどをかんたんに記録しておく、あとでかんそうをかくとき役にたちます。

(3) かきかた

おもったことを自分のことばで好きなだけ、書けばよい。書き出しをいろいろと工夫する。結びの文にとってつけたような言葉を書かない。本の人物になったつもりで書く。自分の経験とくらべる。感動した文章表現について記述する。雨だれ型はやめる。あらすじ→感想、あらすじ→感想で、くい返し感想が少ししか書かれていないようだったら文章のくみだてかたを考える。

読書かんそう画のかきかた

かんそう画のかきかたに、とくにきまりがあるわけではありません。

じゆうにおもったままをかくのがよいのです。

てじゅんをかんたんに追ってみると、

- ① 本をえらぶ
- ② よむ(よんでもらう)
- ③ 心にかんだことや、かんじたことを、まとめる
- ④ どんな絵にするのか、ぼめんを考える
- ⑤ 画よう紙の、どのへんにかくか、きめる
- ⑥ 絵をかく、

というじゅんばんになります。

第66回 青少年読書感想文全国コンクール
第64回 西日本読書感想画コンクール
(令和2年度 中部支部読書感想文・感想画コンクール)

今年も10月に行われます読書感想文、読書感想画コンクールにむけて校内でも作品を募集しますので、夏休みを利用して心に残った本の感想文、感想画をかいてみましょう。

<趣旨>

- ◎ 子ども達が本に親しむ機会をつくり、読書の楽しさ、すばらしさを体験させ、読書の習慣化を図る。
- ◎ 平素の読書活動を通して得た読書の喜びや感想、感銘したことを絵や文にまとめる力（表現力）を養う。

《感想文の部》

①自由読書…純文学【フィクション】（小説、童話、劇曲、詩歌など）

世界の名作、日本名作、童話、少年少女小説、小説、民話、神話、伝説、劇曲、詩歌など

純文学以外の図書【ノンフィクション】哲学、歴史、地史、社会科学、自然科学、産業、芸術、スポーツ、語学、評論、伝記、随筆、紀行、生活記録、作文集、歴史物語、科学物語、動物物語、年鑑、事典、統計類。

②課題読書…課題図書【主催者の指定した図書】 低・中・高学年 各4冊

課題図書は、自由読書の作品としては応募できません。

※教科書、副読本、読書会用テキストまたはこれに準ずるもの、雑誌及びパンフレット類および日本語以外で書かれた図書は対象としません。

※ブックレット（本文49ページ以上のもの）は対象とする。

★対象外の感想文については失格となります。

（マンガの本等、科学マンガ、歴史マンガはダメ！）

本を必ず読んでいること！

本後の書評を組み合わせる作文を書いてはいけません！

(1) 応募区分と応募字数

●四百字詰原稿用紙を使用のこと。

- ①小学生低学年の部（1，2年生）（600字以上～800字以内）
- ②小学生中学年の部（3，4年生）（1，000字以上～1，200字以内）
- ③小学生高学年の部（5，6年生）（1，000字以上～1，200字以内）

2) 応募上の留意点

- ①学校名の入った原稿用紙は使用しないこと。また、作品は市販の原稿用紙 (B4サイズ)に清書させること。⇒低学年は、字数内であればマスが大きめの原稿用紙でもよい。
- ②原稿には学校名、学年、氏名は書かない。(原稿用紙の欄外の空白に書く) 自筆であること。
- ③1行目に題名を書き、2行目から本文を書く。
- ④原稿は2つ折りにし、ページ順に並べて、ホッチキスで右とじにする。
- ⑤応募票はもれなく記入し、作品の一番上の右肩にホッチキスでとめる。
(応募票の氏名は漢字名がある場合、低学年であっても漢字で記入すること。)
- ⑥応募は各類ごとに一人一編、未発表のものに限る。
- ⑦入賞・入選作品の著作権、著作権は主催者に帰属し、作品は原則として返却しない。

《感想画の部》

(1) 応募区分：感想画の対象となる本により応募を次のように区分する。

- ①指定図書部…主催者の指定した図書。 低・中・高学年 各6冊
- ②自由図書部…一般図書で種類は問わない。但し、教科書、雑誌、マンガ、写真集、事典、図鑑及びそれに準ずるものは不可。

(2) 画材、及び画用紙の大きさ

- ①画材→ 画用紙、ケント紙、キャンパスボード (枠張りは不可)、
マニラボール紙等
クレヨン、パステル、コンテ、水彩絵の具、油絵の具、
版画、貼り絵等

- ②大きさ→四つ切り画用紙(54cm×38cm)を使用のこと。それ以上は不可。
企画未満のものは、必ずこの大きさの台紙に貼ること。

(3) 応募票は必要事項をもれなく記入し、作品の裏右肩に貼付すること。

(4) 作画にあたっての動機、苦心したこと、感銘したこと等を
二百字程度にまとめて、作品の裏面中央に貼付すること。

★本の挿絵を描かない！(本に描いてある絵を、そのまま描いてはいけません)

- ◆課題図書・指定図書は、「としょしつだより6月号、(夏休み)8月号」に掲載しています。
また、“新刊(あたらしくはいったほん)”のコーナーに配架し、6月15日より貸出しも行っていきます。

同コーナーに、読書感想文の書き方の本も配架しています。

読書感想文・感想画の提出について

※校内締め切りは8月24日(月)までとします。担任の先生に提出してください。

- 読書感想文・感想画の応募票は、としょしつだより(夏休み)8月号と一緒に配布して
います。記入もれがないようにお願いします。

第53回 夏休みの本（緑陰図書）

小学校低学年		
書名	著者	出版社
なまえのないねこ	竹下文子・文 町田尚子・絵	小峰書店
あらいぐまのせんたくもの	大久保雨咲・作 相野谷由起・絵	童心社
字のないはがき	向田邦子・原作 角田光代・文 西加奈子・絵	小学館
ハンカチともだち	なかがわちひろ・作	アリス館
わたしのペットはまんまるいし	スティーブン・W・マーティーン・作 サマンサ・コッテリル・絵 久保陽子・訳	ポプラ社
デイビッド・マックチャーバーと29ひきの犬	マーガレット・ホルト・ぶん ウォルター・ロレイン・え 小宮由・やく	大日本図書
じゃない！	チョーヒカル・作	フレーベル館
おいなるだいちぞく	はしもとえつよ・作／絵	偕成社
小学校中学年		
書名	著者	出版社
ぼくんちの海賊トレジャ	柏葉幸子・作 野見山響子・絵	偕成社
ごきげんな毎日	いとうみく・作 佐藤真紀子・絵	文研出版
水の絵本	長田弘・作 荒井良二・絵	講談社
ハヤクさん一家とかしこいねこ	マイケル・ローゼン・作 トニー・ロス・絵 ないとうふみこ・訳	徳間書店
ドーナツのあなのはなし	バット・ミラー・文 ヴィンセント・X・キルシュ・絵 金原瑞人・訳	廣済堂あかつき
ねえさんの青いヒジャブ	イブティハージ・ムハンマド、S・K・アリ・文 ハテム・アリ・絵 野坂悦子・訳	BL出版
おひめさまになったワニ	ローラ・エイミー・シュリッツ・さく ブライアン・フロッカ・え 中野怜奈・やく	福音館書店
加藤英明、カミツキガメを追う！	加藤英明・著	学研プラス
小学校高学年		
書名	著者	出版社
八月のひかり	中島信子・著	汐文社
トクベツな日	白矢三恵・作 スカイエマ・絵	PHP研究所
きつねの橋	久保田香里・作 佐竹美保・絵	偕成社
エルシーと魔法の一週間	ケイ・ウマンスキー・著 岡田好恵・訳	評論社
希望の図書館	リサ・クライン・ランサム・作 松浦直美・訳	ポプラ社
はじまりはたき火：火とくらししてきたわたしたち	まつむらゆりこ・作 小林マキ・絵	福音館書店
自由への道：奴隷解放に命をかけた黒人女性ハリエット・タブマンの物語	池田まき子・文 丹地陽子・絵	学研プラス
わきだせ！いのちの水：日本伝統の上総堀井戸をアフリカに	たけたにちほみ・著	フレーベル館